

授業科目名	消費者論	科目コード	G1102L02
英文名	Consumerism		

科目区分	学部共通科目 - 基礎科目		
------	---------------	--	--

職名	客員教授	担当教員名	尾畑 納子
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	月曜日	時限	2限目
開講時期	2年後期	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	<p>21世紀初頭には、消費者基本法の制定、消費者団体訴訟制度の実現、消費者庁の設置など消費者を取り巻く制度的な環境整備が進んだ。しかし、これらの整備が進んでいても、消費者に提供される商品の偽装表示・遺伝子組み換え食品、振り込め詐欺、エネルギー問題等々、消費者を取り巻く環境はさまざまな課題に直面している。今後は、消費者として適切な判断力、意思決定ができる情報力と判断する力が重要である。この講義では、消費者を取り巻く環境について様々な観点から学び、自立した消費者として行動できる基本的な態度を育成する。</p>			
-------	--	--	--	--

キーワード	消費者基本法	環境問題	消費者問題	消費者運動	SDGs 1 2
-------	--------	------	-------	-------	----------

到達目標	目標 : 消費者問題に関する法律を理解する。(30%)
	目標 : 消費者問題の歴史を知り、現在の消費者問題を理解する。(40%)
	目標 : 消費者被害への対策を身に付ける。(30%)

ディプロマポリシー	1.「人」としての能力(人間性の向上)
カリキュラムポリシー	専門分野に共通する基礎知識の向上

キー・コンピテンシー(重視する能力)				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法(授業方法)					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション(授業の内容と計画、課題、評価方法など) 消費者論とは何を指すのか。消費者の定義、消費者問題とは何か。	
	【予習】	
	【復習】新聞やインターネットで最近の消費者問題について調べる。	30分
第2回	最近の消費者問題について特色を説明する。また、富山県の特色について説明する。 受講者の皆さんの調査内容を報告する。	
	【予習】最近の消費者問題について新聞などで調べる。	30分
	【復習】本時の調査結果をまとめる。	20分
第3回	消費者を取り巻く環境・消費者問題の発生について歴史的な観点から説明する。	
	【予習】	
	【復習】時代区分と消費者問題を整理する。	20分
第4回	最近の消費者を取り巻く環境・身近な消費者問題(食品、衣料、住宅、契約分野)	
	【予習】	
	【復習】最近の食生活、衣生活、住生活で身近なトラブルについて調査する。	30分
第5回	消費者問題・消費者運動の歴史の変遷について説明する(海外)、アメリカ、ヨーロッパを中心に。	
	【予習】	
	【復習】本時の内容をまとめる。	20分
第6回	消費者問題・消費者運動の歴史の変遷について説明する(日本)	
	【予習】	
	【復習】本時の内容をまとめる。	20分
第7回	消費者関連法規 消費者六法について概要を説明する。消費者基本法、消費者保護に関連する法律について説明する。	
	【予習】消費者六法とは何を指すか。	20分
	【復習】消費者関連の法律が制定された経緯についてまとめる。	20分
第8回	消費者行政について学ぶ。	
	【予習】	30分
	【復習】富山県と消費者に関する法令について振り返る。	

第9回	消費者問題解決のための機関 消費生活センターの見学研修（外部研修）または、消費者問題に関連する講演会に参加する。 富山県における消費者の問題や問い合わせについて現状を知る。（場合によっては変更する可能性がある。）	
	【予習】富山県消費生活センターの概要を調べる	20分
	【復習】研修報告をまとめる	30分
第10回	消費者を取り巻く身近なテーマを取り上げ、調査方法、調査データ分析などについて説明する。	
	【予習】社会調査法の履修者は資料に目を通しておくこと。	
	【復習】調査のためのテーマやアンケート内容について考える。	30分
第11回	消費者調査の実施（グループ編成） アンケート作成について、消費者調査について説明。アンケートの作成。	
	【予習】アンケートのテーマについて事前調査	20分
	【復習】グループごとにアンケートを実施する。	60分
第12回	消費者調査の実施 調査結果の集計方法とグループでの集計作業	
	【予習】アンケート実施	60分
	【復習】集計作業と報告書の作成	60分
第13回	消費者調査の実施結果報告会（グループ）	
	【予習】発表準備	60分
	【復習】報告書作成と発表準備	30分
第14回	消費者と事業者の関係についてSDGs12との関係を説明する。エシカル消費について学ぶ。	
	【予習】前期に学んだ、企業・環境・倫理について振り返る	30分
	【復習】消費者としての態度・あり方について考える(課題)	30分
第15回	これから求められる消費者市民社会について総括する。	
	【予習】	
	【復習】これまでの授業で配布したプリントなど整理し、課題のポイントを確認すること。	60分
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	授業中の課題（50％）と最終レポート（50％）で総合的に評価する。 到達目標の評価は「富山国際大学成績評価基準」に従って評価する。 本学のデプロマポリシーの達成比率 人間性 30% 専門性 30% 社会性 40%		
使用資料 <テキスト>	講義時にプリント配布	使用資料 <参考図書>	消費者六法
授業外学修等	事前の準備（予習）及び事後は授業時に出した課題を作成すること。消費者調査票の作成、調査の実施など時間外に行う。		
授業外質問方法	授業時間開始・終了前後に受けるか、obata@tuins.ac.jpへのメールによる質問も可能		
オフィス・アワー	授業前・終了時		